

中小企業連携促進基礎調査

ベトナム国 高品質米のバリューチェーン構築事業調査

企業・サイト概要

- 提案企業：(株)西部開発農産、Value Frontier(株)、VJBC(合)
- 代表企業所在地：岩手県北上市
- サイト：ベトナム国ハーナム省リーニャン市



ベトナム国の開発課題

- ベトナム国北部にある紅河デルタ地域の平均農地面積(米)は0.2haと狭小で、農業の機械化が進んでいないため、米生産は小規模で収益性も低い。
- 米の乾燥や籾摺り・精米等の加工、流通体制も未整備となっている。

中小企業の技術・製品

- 種籾から田植え、収穫、搬送、乾燥、加工、パッケージまでのバリューチェーンの各工程における管理技術。
- 狭小な農地を集約化し、農業の機械化を通じて大規模で収益性の高い米生産を行うノウハウ。

日本の中小企業の事業戦略

紅河デルタ地域であるハーナム省リーニャン市の集約化された自社農地及び契約農地にて農業機械を活用した高品質米の栽培を行い、近代的な米加工施設を有するベトナムのパートナー企業と提携することで適切な加工を行う。

中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

紅河デルタ地域において高品質米のバリューチェーンを構築することで、収益性の高い大規模栽培を図り、もって農家所得の向上、更には地域経済の発展に資する。